様式第１

特定施設設置届出書

年　　月　　日

福 山 市 長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び住所並びに法人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　にあってはその代表者の氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者

　　騒音規制法第６条第１項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工場又は事業場の  名称 |  | | ※　整理番号 | |  | |
| 工場又は事業場の  所在地 |  | | ※　受理年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 工場又は事業場の事業内容 |  | | ※　施設番号 | |  | |
| 常時使用する従業員数 |  | | ※　審査結果 | |  | |
| △騒音の防止の方法 | 別紙のとおり。 | | ※　備考 | |  | |
| 特定施設の種類 | 型式 | 公称能力 | 数 | 使用開始時刻  (時・分) | | 使用終了時刻  (時・分) |
|  |  |  |  |  | |  |
|  |  |  |  |  | |  |
|  |  |  |  |  | |  |

　備考　１　特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第１に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。

　　　　２　騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

　　　　３　※印の欄には、記載しないこと。

　　　　４　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

別紙

騒　音　の　防　止　の　方　法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工場等の創立年月日 | | | 年　　　　月　　　　日 |
| 特定施設の設置の工事開始年月日 | | | 年　　　　月　　　　日 |
| 音源の対策  該当する場合のみ記入 | 防音装置  の設置 | 方　　法 |  |
| 設置場所・状況 | 第　　　図のとおり |
| 消音器  の設置 | 種類・構造 |  |
| 設計減音量 | ｄB（デシベル） |
| 設置場所・状況 | 第　　　図のとおり |
| 建屋等に  よる対策  該当する場合のみ記入 | 建設物  の概要 | 構　　造 | 造　　　　　階建て |
| 床面積×高さ | m2×　　　　　　m |
| 壁・窓・扉・換気  口等の寸法・位置 | 第　　　図のとおり |
| 遮　 音  の方法 | 壁の材料 |  |
| 屋根・天井の材料 |  |
| 窓の材料 |  |
| 扉の材料 |  |
| 床の材料 |  |
| 室内吸音  の方法 | 吸音の材料 |  |
| 設置場所・状況 | 第　　　図のとおり |
| 遮音壁  の設置 | 塀の材料 |  |
| 設置場所・状況 | 第　　　図のとおり |
| 付近住宅に最も近い特定施設名  及び付近住宅との距離 | | m |
| そ　の　他  の　対　策 |  | | |
| 今後の  防音計画 |  | | |